



発行所
岡垣町役場
責任者
岡垣町長 俵口静江
印刷所
有限会社 大和印刷所
電話 東郷 27番

目次

- 年頭のことば 町長 1頁
- 岡垣町観光開発と九州成田山
 建立奉賛会設立について 1頁
- 成人の日を有意義に 2頁
- 廃業したのに所得税 2頁
- 援護関係業務の
 巡回相談実施について 2頁
- 岡垣みかん共同選果場落成す 2~3頁
- 手野地内幹線道路第一期工事完成 3頁
- 昭和三十九年度
 岡垣町三吉団地町営住宅竣工 3頁
- 農業祭盛会裡に無事終了す 3~4頁
- 榎塚八連勝 4頁

年頭のことば

岡垣町長 俵口静江

町制施行後四年目の新春を迎え、町民各位に心からの御慶びを申し上げます。

顧みますと昨年は世紀のオリンピックが開催され、稲作も幸に豊穰に恵まれ、海岸開発道路の新設、海水浴場と矢矧川護岸工事、三吉団地に県営町営住宅の建設、内浦小学校の防音工事農業近代化による構造改善事業の実施、緊就土木工事、慰霊塔の建設、郡内五農協の合併等計画の諸事業が実施されましたが

本年は前記各事業の継続事業の外、吉木小学校の防音工事、県道の補装、上水道計画、役場庁舎の新築、林道の新設、基地周辺対策等、重要事項の推進に努力したい所存であります。

中間市遠賀郡四町共同の尿尿処理施設も四月頃には竣工、利用は六月頃からの予定であります。本年実施予定の前記諸問題については町民の皆様の一層の御協力をお願いし年頭の御挨拶と致します。

岡垣町観光開発と九州成田山 建立奉賛会設立について

本町が国定公園の海岸線と緑地の山野を有し、新鮮な農産物の産地として、又環境的立地条件が北九州に接近し、福岡市との中間の位置に所在せる関係上将来の開発目標を、住宅地として又観光開発事業と取り組む事に検討を進めて参りました。

偶々昨年二月頃本町出身の大 阪高工専門学校長川原氏と特別の関係のある成田山本山責任役員 遠武氏の御好意によって、九州成田山誘致の件が論議せられ 海岸線開発県道の新設とも関連 があり、内浦湯川山海蔵寺周辺 を適地と定め、誘致する事に議 会の賛同を得て、本格的に早期 実現する方針を定め、奉賛会を

設立する事になりました。内浦区町内各層代表者と町議会議員を理事とし、各区長を評議員に依頼し、辻守莊氏を理事長に推し誘致上に対する諸般の話し合を進めると共に、関係地主と交渉を終り、漸く九月に至り基本的問題解決の見透がいたので、整地作業、仮本殿の建設道路の新設等急ピッチに進められ、昨年十二月十三日役員諸氏や消防団の協力を得、町内から六四〇名の稚児の参加と、町内外より三千人以上の参加者、三原衆議員田中北九州議会副議長等の来賓参列のもとに盛会裡に奉迎式を挙行する事が出来ました。

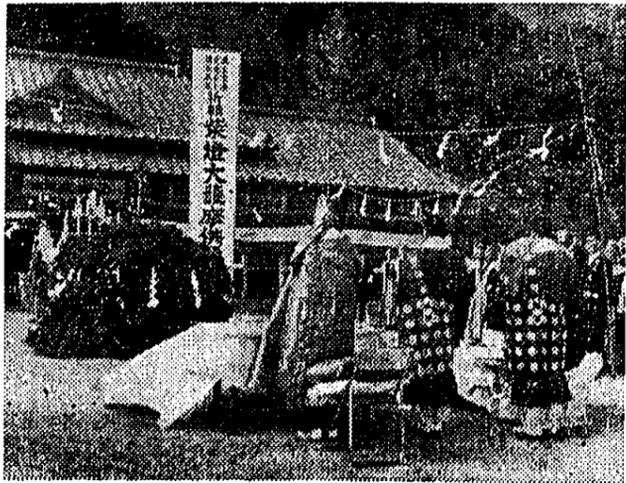
成田不動尊は身代り不動として古くから有名であり政教や宗教を超越して全国の信者は六〇〇万人と称せられ、芦屋町、福岡市、別府市等も誘致運動がなされて居る情報も入り、早期に九州成田山の誘致が実現した事は開発の拠点として大きく期待するものであります。

成田山誘致に対し一部町民の方で反対の声もありますが観光と宗教とは関連性があり、日本観光ルート地域に指定された本町が将来一層発展する為の実施した事を御理解願ひ、今後奉賛会に対し格別の御支援を賜る様御願ひする次第であります。

(奉賛会長 俵口静江)

九州成田山 今後の諸行事

- 一、初詣
 一日二日三日内浦農協より駐車場迄無料バス(小型)運行。
- 二、柴燈大護摩供厳修
 一日二日三日各午前十一時交通安全、災難消除祈願の大護摩は六尺四方の松柴を積み上げ厳修されるものであってこれは成田山独特の行事であり、其の雄大と厳肅さは今后一大名物として参拝者の大きな期待行事の一つとなるで



あろう。

三、月例縁日

毎月一日、十五日、二十八日 尚春夏秋冬の二十八日には盛大な護摩祈願を行う。

二月三日節分にも大祈願式を挙行する。

四、御開帳式

三、四月適当の日を選び御開帳式を厳修予定。 以上

謹賀新年

昭和四十年元旦

岡垣町役場職員一同
全町議会議員一同
全教育委員会一同



基本選挙人名簿確定

昭和39年9月15日現在で調製した基本選挙人名簿が12月20日次の通り確定した。

各 区 の 内 訳		人 数
木吉原山倉倉間野浦	津川原所山塚田丘田田原陽津津畑谷切内野	880
松黒高	原 松養黒	284
吉三元西上高野手内	波湯新療東糠山緑西東東海上東新海上白戸河百	141
	合 計	77
		102
		265
		277
		213
		169
		502
		65
		118
		42
		140
		267
		282
		89
		225
		335
		169
		500
		249
		253
		441
		530
		141
		353
		370
		47
		358
		8,106

岡垣町委員会

成人の日を有意義に

成人の方にも読んでもらって下さい。

昔は、成人の祝いを元服とい
って、一家一門で祝いましたが
今は国の祝日として、成人の
日々を定め、成人になられた方
々を主人公に、国民こぞって祝
福しています。

これは、これからの日本を背負
って立つ方々に大いに期待をし
立派な社会人になってもらいた
いためです。

当岡垣町でも、一月十五日、
岡垣中学校で成人祭を催します
が、今年は青年団の骨折りで、
次のように計画しています。

一、日 程

9.30	付会演ス食ススム会					
10.00	受開講コ中ラ					
10.30	11.40	12.10	12.40	14.00	14.30	15.30
	余興ゲーム					
	閉					

◎午前中の式典は公民館主催、
午後の祝賀行事は青年団主催
婦人会応援

◎コーラスもダンスも指導者を
備い、楽団も準備します。

◎ダンスはフォークダンスと社
交ダンスですが、未経験の方
でも、リードしてもらいます。

◎ダンスをやるので服装は寒く
ないよう軽装で参加下さい。

◎午後祝賀行事中、青年団写真
部で記念撮影をしますので、
日程は多少変更することがあ
ります。

◎写真代一人十五円御持参下さい
希望の方は名刺形カラー写真
を百弍拾円で購入します。

二、バザー

◎当日寒くないよう、婦人会の
肝入りで、バザーをしてもら
いますので、予約券を購入し
て下さい。

成人祭を以上のように運営し
ますので、成人の方は当日特別
の差しつかえのない限り、全員
参加し、午後の祝賀行事にも共
に行動し、有意義な成人の日に
して下さい。

ウドン 二五円
ゼンザイ 四〇円
ミカン、カシは市価より安く
◎バザー券は婦人会の支部長さ
んでとりまとめられます。

行政管理庁からのお知らせ

廃業したのに所得税

山口さんは昨年4月から燃料
商を兼ねて酒屋を経営していま
したが、燃料の方は附近にも同
業者があつて経営がうまくいき
ませんでした。そこで間もなく
廃業して、酒屋だけいとなんで
いました。

協議団の支部に連絡して再調査
を依頼しましたが、その結果、
山口さんの主張が認められ、無
申告加算税も税額一、〇〇〇円
未満の場合課税しないことにな
っているの、賦課されないこ
とになりました。

ところが、かかっていた所得
税をみると燃料商を引続き経営
していたものとして50万円の収
益を見込まれ、その外に無申告
加算税が賦課されてきました。
山口さんは困って、税務署を
訪れ、異議申立について相談し
ましたがうまくいきませんでした。
たので行政監察局を尋ねて、妥
当な課税がなされるようにあっ
せん願いたいと申し出ました。

もし、この話のように、役所
の仕事に係のあることについ
て、なにか疑問や、不満など、
おもちの方は、遠慮なく、行政
監察局か、行政相談委員にお申
し出ください。

行政監察局では、早速国税局

援護関係業務の

巡回相談実施について

例年実施されております巡回相
談が本年も次の要領で行なわれ
ますので、多数利用されますよ

うお知らせ致します。
1、援護課関係業務
イ、元軍人軍属等の戦没者、遺

族援護関係

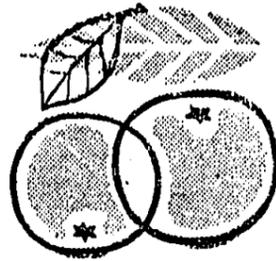
- ロ、戦傷病者特別援護関係
- ハ、恩給関係
- ニ、戦没者叙位叙勲関係
- ホ、未帰還者関係
- ヘ、戦没者等の妻に対する特別
給付金関係
- ト、引揚者給付金関係
- 2、相談内容
- イ、未処理請求書等の処理につ
いて
- ロ、法律改正に伴う請求手続等
について。
- ハ、その他一般相談

3、期 日

昭和四十年一月二十八日
自午前十時至午後十六時

4、場 所
宗像郡宗像町役場

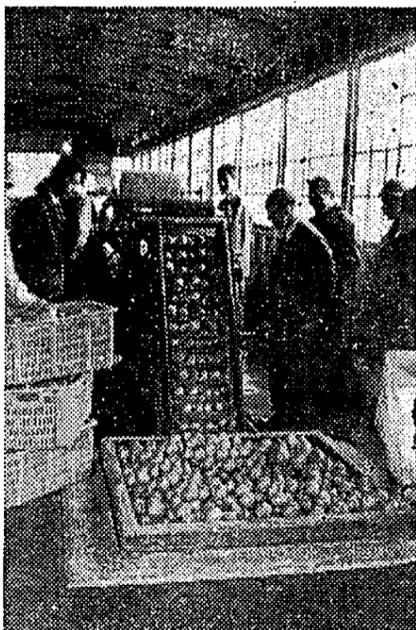
共同かんみ岡垣 す成落場果選



農業構造改善事業の、基幹作
目としてとりあげられた本町の
温州みかんは、いよゝ本年度
より共同選果を開始した。
さすが県北部のみかんの最適地



と言われるだけあって、実に見
事なみかんである。
勿論生産者諸氏の血のじむよ
うな努力にもよるけれど、郡
農協は合併後日も浅く、事業の
繁雑や出費多端の中であるにも
か、わらず、いち早く共同選果



場を設置して
構造改善事業
の推進に協力
された事は、
感謝感激にた
えないものが
あります。
こゝに紙上を
かりて厚く御
礼申上げます。
さてこの共同選果場の概要は

一、設置場所
遠賀郡岡垣東部支所内

二、規模

二十六坪（縦12K×横2K下
屋2坪）

三、工程

水洗↓乾燥↓ワックス処理↓
選別↓選果が一工程で処理さ
れる。

四、事業費

内訳

建築費 五〇〇,〇〇〇円
機械購入費 四〇〇,〇〇〇円
掘付費その他 三〇八,〇〇〇円

五、設置月日

十一月十二日

六、選果開始月日

十一月十二日

の通りであるが、すでに上畑、
海老津、小局、上下高倉、戸切
の早生温州を二十数屯選別出荷
して、好評を博して居る。
普通温州もほぼ同量出荷の予定
である。

本町の温州みかんは現在約六十
ha植栽されて居るが、三十七年
三十八年は年間二十ha位の面積
ののび率がみられ、来年度植付
予定の苗木も二十ha分がすでに
注文済みである。

構造改善事業の指定地域は勿論

であるが、その他の地域も合せ
ると昭和四十三年までには、百
五十haは確実と見られ、最終的
には二百haを造成する目標であ
る。

こん後二、三年後には出荷量の
激増で、現在の選果場では処理
出来なくなるのは確実であるか
ら、自然マンモス選果場建設の
計画も今から考えてしかるべき
であろう。今までの「小印し」
マークでは販売戦略上きわめて
不利な点が多く、急激にのびて
居る他産地の出荷と競争するた
めには、大産地としての統一出
荷が必要となる。

糸島郡農協は本年度事業費八千
万円を投じ、二、五〇〇ヘーベ
ーのデラックスな選果場を、筑
肥線前原駅前新築し操業を開
始したし、愛媛県宇和島青果農
協では、総工費千二百万円で、
二、五〇五㎡（七五九、一坪）
の選果場を完成した。こうして
県内外の各産地とも、植栽面積
の拡大にともない、立派な選果
場の建設へと逞しい前進を続け
て居る。

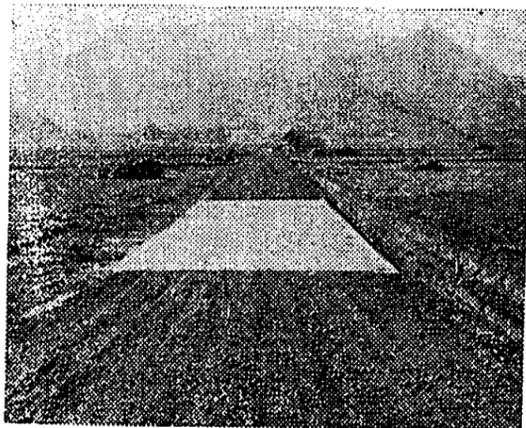
本町の場合もこういった動きに
のりおくれのないよう、いよゝゝ
益々努力しなければならぬ事
を痛感する。

（農業振興課）
（写真は選果場の一部）

手野地内幹線道路第一期工事完成

現在県に於いて、海岸道路一九
九号線を建設中でありすが、
之れと相俟って、此の海岸道路
から当町、手野部落を縦貫する
手野幹線道路を計画、第一期工
事として、県道、若松、芦屋、
福岡線から手野部落終点までを
地元手野部落の潰地無償提供に
よる絶大なる協力を得て、炭鋸

離職者、緊急就労対策事業とし
て延長九六〇米（内橋梁一カ所）
中員五、五米工事費参百八拾
万円、工事請負人小西建設株式
会社にて、去る八月二十一日着
工致しましたが、十二月上旬目
出度く竣功致しました。
尚、二期工事新海岸道路一九九
号線、県道若松、芦屋、福岡線ま



昭和三十九年度

岡垣町三吉団地町営住宅竣工

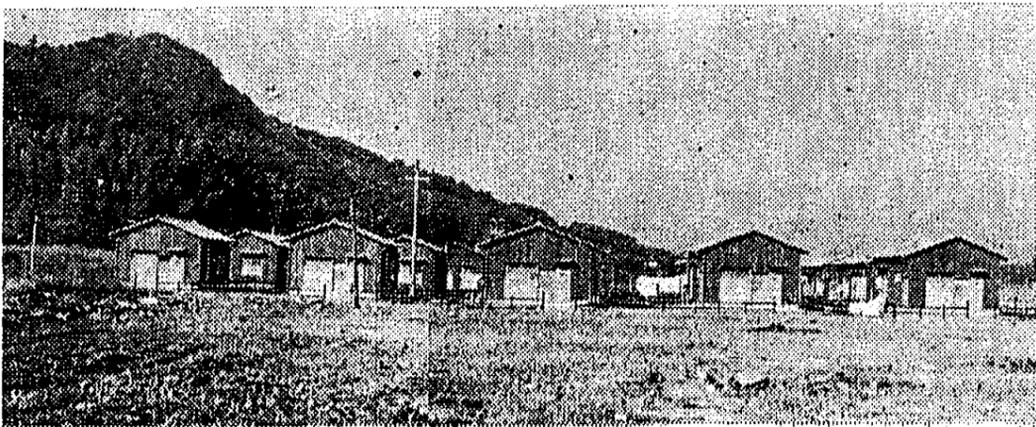
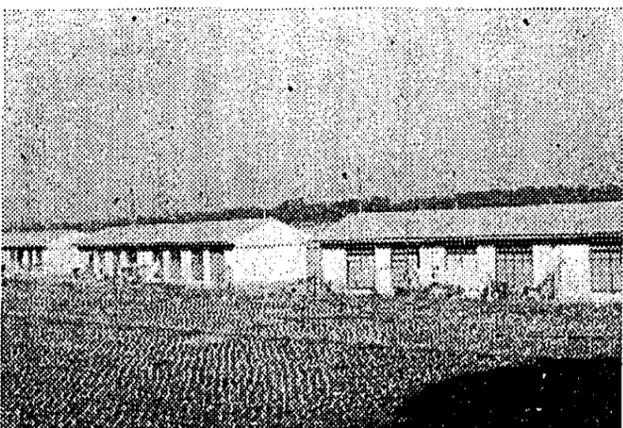
今般岡垣町三吉団地に福岡県公
営住宅に続き、町営住宅十五戸
が昭和三十九年十一月二十日竣
工致しました。

- 一、建築構造及び棟数
- 一種木造平家建 十棟
- 二種木造平家建 五棟
- 二、請負業者

北九州市八幡区黒崎町三丁目
村上工務店外

!!福岡県公営住宅建設計画

福岡県住宅課に於いて昭和三十
九年十二月末、簡易耐火平家建
及び木造平家建十数戸建設計画
中。



農業祭盛會裡
に無事終了す

昭和三十九年度第四回本町農
業祭は、十一月二十三日勤労感
謝の日を期して、紅葉も美しい
高倉神社境内外で挙行された。
農業祭が年々さびれてゆくよう
な感じを受けたが、例年にはな
かった婦人会の芸能コンクール
等には人気が集っていた。今
後は事業種目を再検討して、新
鮮味あふれる農業祭にふさわし
い行事を考え出したいものであ
る。

尚各部門の入賞者は次の通りで
あった。

部門名 畜産品評会

- 畜種 等級 部落名 氏名
- 和牛 特等賞 吉木 原 重人
- ” ” 東黒山 高崎藤雄
- ” ” 菅等賞上高倉 秋月昭人
- ” ” 高倉 深田祝夫

（四頁へつづく）

